

学校だより



横浜市立つづきの丘小学校

つづきの空

10月号

令和5年9月29日

高めよう学び 広げようつながり 輝こう未来へ つづきの丘の子

前期の振り返りを後期へ繋げる

副校長 鎌田 忠裕

ようやく暑さも落ち着き、過ごしやすい季節となってきました。4月から約半年が過ぎ、前期の学校生活がまとめの時期を迎え、子どもたちは、4月から積み重ねてきた学校生活や学習の振り返りをしています。10月6日（金）は、前期終業式・後期始業式です。10月5日（木）に、担任より「あゆみ」が渡されます。子どもたちは「あゆみ」を渡され、担任の話を聞く中で、今日までの取組を振り返りながら、次のステージの目標へと繋げていくことと思います。

私が担任をしていた頃のことです。「あゆみ」を渡すときには、一人ひとりと面談をして振り返りを行いながら、次に向けて目標を確認するなどしていました。「あゆみ」を渡し終わると、子どもたちは教室内でABCの数を数える、周りの子と比べるといった姿を目にしたことがあります。そのような時は、ABCの数を数えたり、友達と比べたりするものではなく、自分が前期（後期）の間、学習や学校生活に、どのように取り組んできたのかを振り返り、後期（次年度）に繋げていくことが大切であることを伝えてきました。

さて、「あゆみ」を渡された後、お子さんとどのような「振り返り」をされますか。

A：子「Aが〇個、Bは〇個だったよ。頑張ったでしょ。」

保「すごいね。後期Aが〇個だったら、〇〇を買ってあげるね。」

B：子「前期は〇〇がよかったけど、〇〇が苦手だったから後期は頑張るよ。」

保「〇〇は頑張ったね。後期は、苦手な〇〇にも少しずつチャレンジしてみようね。」

「あゆみ」は、学校での生活や学習の様子などを保護者の皆様にお知らせし、子どもたち一人ひとりの成長を支援していくことを意図しています。子どもたちにとっては、自分の努力の様子を振り返り、今後の学校生活や学習に対して、より前向きに取り組んでいくためのものとなります。ぜひ、ご家庭でも、お子さんの頑張りに目を向け、「振り返り」の時間を大切に、後期のめあてを共に確認していただければ幸いです。

引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

【令和5年度の学年目標】後期も学年目標に向かって、各学年取り組んでいきます。

4組5組6組 まえむき ～時間のきりかえをしっかりとしよう～

1年生 ひかる（笑顔がひかる・あいさがひかる・自分も友達もひかる）

2年生 みんななかよく 2ここにこチーム

3年生 やってみよう

4年生 自分を大切にする 失敗をおそれない

5年生 すてき（「す」進んで挑戦 「て」手本 「き」協力）

6年生 全力疾走 ～自分の殻を破って、勇気の一步を踏み出そう～